

エヌフロンシア®の 投与を受けるお子さんの 保護者の皆様へ



監修

日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野 主任教授
森岡 一郎 先生

目次

はじめに	3
RSウイルス感染症について	4
RSウイルス感染症とインフルエンザ	6
RSウイルス感染症の予防方法	7
エヌフロンシア®について	8
投与方法について	9
投与を受ける前の注意点	10
副作用について	11
投与を受けた後の注意点	11
Q&A	12

はじめに

エヌフロンシア®は、RSウイルス*1感染症が流行する時期(感染流行シーズン)を迎える新生児や乳児に対して、RSウイルスに感染することで起こる下気道疾患*2を予防したり、症状があらわれるのをおさえたりするお薬です。

この冊子では、エヌフロンシア®のはたらきや、知っておいていただきたい投与前後の注意点などを分かりやすくご紹介します。

気になることやもう少し詳しく知りたいことなどがありましたら、医師や看護師、薬剤師などの医療従事者にお気軽にご相談ください。

監修

日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野 主任教授
森岡 一郎 先生

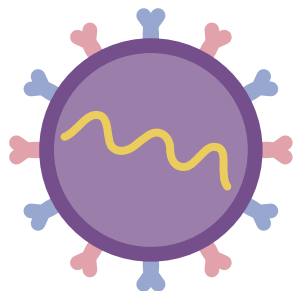
*1 Respiratory Syncytial Virus(RSV):呼吸器合胞体ウイルス
*2 気管支炎や細気管支炎、肺炎など

RSウイルス感染症について

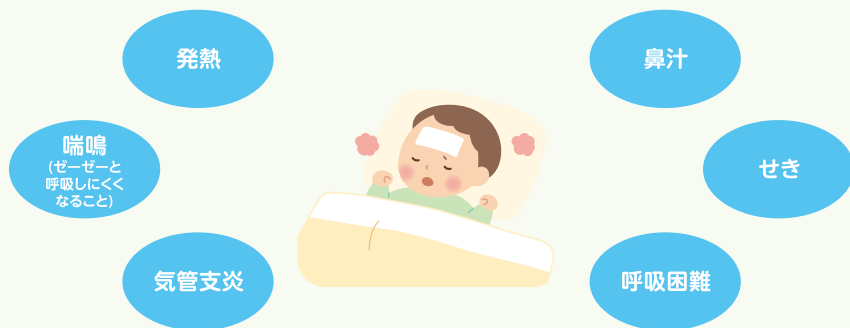
**2歳までにほぼ100%のお子さんが
RSウイルスに少なくとも1度は感染するといわれています¹⁾**

RSウイルスは年齢を問わず何度も感染を繰り返すウイルスです¹⁾。

RSウイルス感染症は、RSウイルスに感染することによって起こる急性の呼吸器感染症で、発熱や鼻汁、せきなどの症状が数日続きます¹⁾。生まれてはじめてRSウイルスに感染する場合は、より重症化しやすいといわれています。特に生後6ヵ月以内に感染した場合には、細気管支炎や肺炎などを起こし、入院が必要となることがあります^{1,2)}。



RSウイルス感染症の主な症状



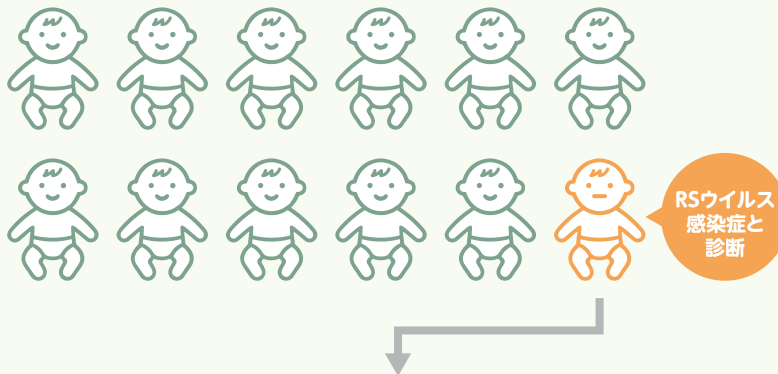
厚生労働省 RSウイルス感染症
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/rs/index.html(2026年6月閲覧)より作成

1)厚生労働省 RSウイルス感染症 RSウイルス感染症
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv.html(2026年6月閲覧)

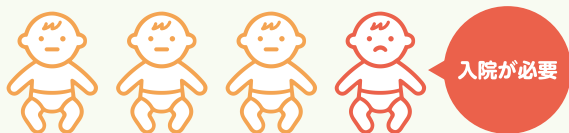
2)厚生労働省 RSウイルスワクチン
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/rs/index.html(2026年6月閲覧)

日本では、毎年、2歳未満の乳幼児の約12人に1人^{*1}がRSウイルス感染症と診断され、そのうち約4人に1人^{*2}が入院していると推定されています^{2,3)}

2歳未満の乳幼児の約12人に1人がRSウイルス感染症と診断



RSウイルス感染症と診断された乳幼児のうち約4人に1人が入院



*1 2024年の2歳未満の人口(約143万人)³⁾を、2歳未満のRSウイルス感染症と診断される患者数(年間約12万人)²⁾で除して算出した

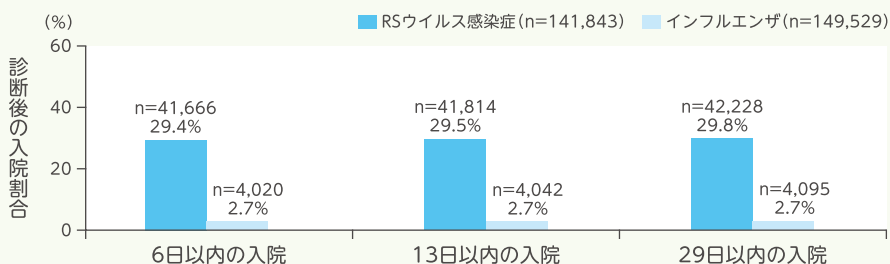
*2 2歳未満のRSウイルス感染症と診断される患者数(年間約12万人)²⁾を入院を要した人数(年間約3万人)²⁾で除して算出した

3)「政府統計の総合窓口(e-Stat)」, 調査項目を調べる—人口動態調査(厚生労働省)「年次・性・年齢別人口」
(<https://www.e-stat.go.jp/>)

RSウイルス感染症とインフルエンザ

健康な乳幼児がRSウイルス感染症で入院する割合は、インフルエンザの場合と比較して10倍以上であったことが報告されています¹⁾

診断後入院した乳幼児(健康児)の割合



対象・方法：2011年4月1日から2022年7月31日の間に外来又は入院でRSウイルス感染症(211,157例)又はインフルエンザ(1,241,840例)の確定診断を受けた患者を対象とした。対象患者のうち、5歳以上の患者、同一感染症の初回診断から6ヵ月以内の診断(重複を避けるため)、基準日から30日以内に異なる病原体による別の感染症の記録がある患者(同時感染の疑い)は除外した。

研究の限界：電子カルテデータベースに登録された病院のみに基づいており、病院間のデータ連携は行われていないこと。検査実施の徹底度はRSウイルス検査とインフルエンザ検査で異なる可能性があり年齢によっても異なる可能性があったこと。データベースにインフルエンザワクチンや抗ウイルス薬の使用に関する情報が含まれていなかったこと。季節性の地域差が検討できなかったこと。他のデータベース研究と同様にICD-10コードなどによる分類が必ずしも実際の診断や処置を反映しているとは限らないこと。

Arashiro T et al. *Influenza Other Respir Viruses*. 2024; 18(11): e70045. より作図

RSウイルス感染症の重症度は 繰り返す喘鳴がみられる割合に影響する?【海外データ】

生後1歳までのRSウイルス感染症と、その後2～5歳までに繰り返す喘鳴(ゼーゼーと呼吸がしにくくなること)がみられる割合について調査を行いました。

その割合は、生後1歳までにRSウイルス感染症による受診歴のないお子さんで11.9%、外来診療のみで回復したお子さんで25.5%、入院を要したお子さんで37.4%、長期の入院を要したお子さんで43.0%でした²⁾。

1)Arashiro T et al. *Influenza Other Respir Viruses*. 2024; 18(11): e70045.

2)Escobar GJ et al. *BMC Pediatr*. 2013; 13: 97.

RSウイルス感染症の予防方法

RSウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染です³⁾

RSウイルスは、RSウイルスに感染した人の咳やくしゃみなどによる飛沫感染と、ウイルスの付着した手指や物などを介した接触感染によって広がるといわれています。



飛沫感染



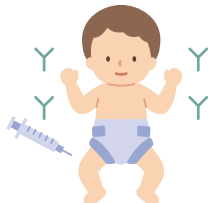
接触感染

新生児や乳児におけるRSウイルス感染症の予防には、基本的な感染対策に加えて、新生児や乳児に直接投与するお薬(抗体製剤)と妊婦さんに接種するワクチン(母子免疫ワクチン)という選択肢があります

日常的に触れるおもちゃ、手すりなどの消毒／手洗い／
手指のアルコール消毒



抗体製剤
(抗体の直接投与)



母子免疫ワクチン
(母体から胎児への抗体移行)



³⁾厚生労働省 RSウイルス感染症 RSウイルス感染症とは
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jiryou/kenkou/kekaku-kansenshou/rsv.html (2026年6月閲覧)

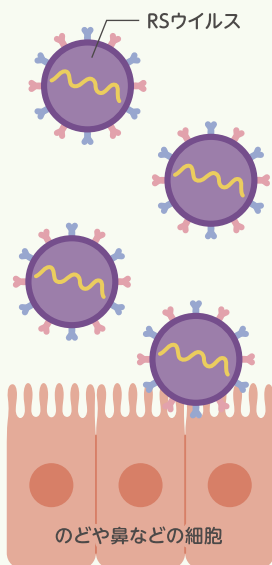
エヌフロンシア®について

エヌフロンシア®は、生まれてはじめてのRSウイルス感染流行シーズンをむかえる新生児や乳児に対して、RSウイルスに感染することで起こる下気道疾患*を予防したり、症状があらわれるのをおさえたりするお薬(抗体製剤)です

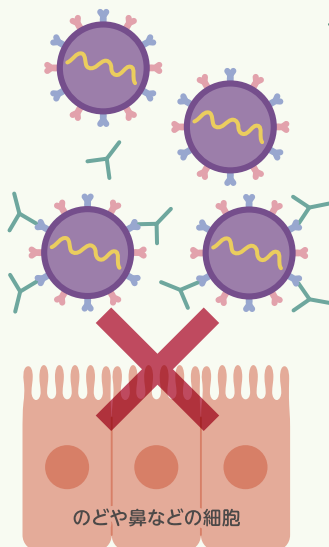
通常、私たちの体は、ウイルスが侵入すると免疫反応によって抗体をつくり、ウイルスから体を防御します。

エヌフロンシア®は、RSウイルスに対する抗体を体の外であらかじめつくり、新生児や乳児に直接届けるお薬です。届けられた抗体はRSウイルスに結合し、RSウイルスがのどや鼻などの細胞に侵入するのを防ぎます。

RSウイルスの感染



エヌフロンシア®のはたらき



* 細気管支炎や肺炎など

投与方法について

RSウイルス
感染症について

RSウイルス感染症と
インフルエンザ

RSウイルス感染症の
予防方法

エヌフロンシア®
について

投与方法について

投与を受ける前の
注意点

副作用について

投与を受けた後の
注意点

Q & A

エヌフロンシア®は、生まれてはじめて迎える
RSウイルス感染流行シーズンに1回、筋肉内に注射します



投与の際の体勢は、医師とご相談ください

投与の時期については、医師に相談しましょう



産後の入院中に



健診時に

エヌフロンシア®筋注シリンジ105mg 電子添文

投与を受ける前の注意点¹⁾

- 以前にエヌフロンシア[®]の成分に対して過敏症状がみられたことのあるお子さんは投与することができません。
- 以下にあてはまる場合は、必ず医師にお伝えください。
 - ☐ 生後から今までに出血傾向(血小板減少症、凝固障害など)があるといわれたことがある。
 - ☐ 現在、感染症にかかっている、または発熱の症状がある。
 - ☐ 体重が1.1kg未満である。

気になることがあれば、
医師や看護師、薬剤師に
相談してください。



副作用について¹⁾

エヌフロンシア[®]の投与により、 次のような副作用があらわれることがあります

● 重大な副作用:重篤な過敏症反応

重篤な過敏症反応(アナフィラキシー)では、次のような症状がみられます^{2,3)}。

全身の強いかゆみ・赤み、まぶたや唇の腫れ、くしゃみ、咳、吐き気、
嘔吐、ゼーゼーする呼吸、息苦しさ、元気がない、ぐったりしている、
意識障害など

このような症状が出た場合、直ちに医療機関を受診してください

● その他の副作用:注射部位の腫れ、注射部位の赤み、発疹

投与を受けた後の注意点

エヌフロンシア[®]の投与後には、以下の点にご注意ください

アナフィラキシーは、投与後10分以内に生じることが多く、おおむね30分以内に症状があらわれます²⁾。

アナフィラキシーの症状があらわれた場合、近くにいる医療スタッフに申し出てください。

帰宅後に症状があらわれた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

特に乳幼児は、自分で症状を訴えることができず、おとなのように症状が明確ではない場合がありますので、注意が必要です²⁾。

1)エヌフロンシア[®]筋注シリンジ105mg 電子添文

2)日本救急医学会【乳児版】アナフィラキシー対応簡易チャート
<https://www.jaam.jp/info/2021/info-20210622.html>(2026年6月閲覧)

3)独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 重篤副作用疾患別対応マニュアル(患者・一般の方向け)アナフィラキシー
<https://www.pmda.go.jp/files/000279390.pdf>(2026年6月閲覧)

Q&A

Q RSウイルス感染症の“感染流行シーズン”とはいつですか？ 抗体製剤はいつ投与を受けるのが効果的ですか？

A RSウイルス感染症は、以前は秋～冬を中心に流行していましたが、近年は流行が早まり、春～夏に流行が開始することが多くなっています。感染流行シーズンは毎年変化し、地域によっても異なりますので、地域の情報をこまめに確認することが大切です^{1,2)}。

抗体製剤の投与のタイミングは医師にご相談ください。

RSウイルス感染症の流行情報などについては
国立健康危機管理研究機構 (JIHS)
「感染症情報提供サイト」で確認することができます。

(感染症発生動向調査週報: 全国でどのくらい発生したのかを調査)



Q 抗体製剤についてもう少し詳しく知りたいです。

A 「抗体製剤」とは、特定の病原ウイルスなどの異物(抗原)に有効な抗体を直接体内に注入するお薬で、免疫の機能を人工的に獲得するものです³⁾。

**Q エヌフロンシア®を投与すれば、
RSウイルス感染症の予防効果は一生続きますか？**

A エヌフロンシア®は、体内で分解されるアミノ酸から構成されるタンパク製剤です。分解された後は効果は期待できないため、RSウイルスの感染により発症する下気道疾患*を予防したり、症状が出るのをおさえたりする効果は一生続くわけではありません。

* 気管支炎や細気管支炎、肺炎など



1) KNOW VPD!ーVPDを知って、子どもを守ろう。RSウイルス感染症
<https://www.know-vpd.jp/rs/index.htm> (2026年6月閲覧)

2) 公益社団法人 日本小児学会 RSウイルス感染症

<https://www.jpeds.or.jp/general/prevention/yobo-kansensho/kansensho03-23.html> (2026年6月閲覧)

3) 厚生労働省 第75回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会 資料1
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001638064.pdf> (2026年6月閲覧)

Q&A

Q エヌフロンシア®はいつまで効果が続きますか？

A エヌフロンシア®は、長期間作用型のお薬です。1回の注射で150日間(5ヵ月間)、RSウイルス感染症に関連する医療介入が必要な下気道感染症* (外来及び入院)の発現率などの有効性と安全性が検討されました。

Q エヌフロンシア®は他のワクチンと同時に投与を受けられますか？

A エヌフロンシア®は他のワクチンと同時に投与することが可能です。医師に相談してください。

Q エヌフロンシア®を投与することでRSウイルス感染症にかかることはありますか？

A エヌフロンシア®は、RSウイルスに対する抗体製剤であり、ウイルスやウイルスの成分は入っていません。そのため、エヌフロンシア®を投与することで、RSウイルス感染症にかかることはありません。

* 気管支炎や細気管支炎、肺炎など

Q エヌフロンシア[®]の投与後に、
副作用が出たらどうしたらよいですか？

A 副作用が出た場合、投与した医療機関にご相談ください。

Q 注射した部位は揉んだほうがよいですか？

A 基本的に注射した部位は揉む必要はありませんが、医師や看護師に
ご相談ください。

Q 投与当日、お風呂に入れてもよいですか？

A 投与当日の入浴、沐浴は基本的に問題ありませんが、医師や看護師に
ご相談ください。
ただし、注射した部位をこすらないようにしてください。



赤ちゃんのための RSウイルス感染症予防ナビ

こちらはRSウイルス感染症について理解していただくためのWebサイトです。

RSウイルス感染症とは、症状、母子免疫ワクチンや抗体製剤などの予防方法について、ママやパパに知っておいていただきたい情報や対策を最新データとともにわかりやすく解説しています。



<https://rsvirus-navi.jp/>

